

報告第6号

令和4年度渋川市水道事業会計予算繰越計算書の報告について

地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第26条第3項の規定により、令和4年度渋川市水道事業会計予算建設改良費の繰越額を次のとおり報告する。

令和4年度渋川市水道事業会計予算繰越計算書

款	項	事業名	予 算 計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳				不用額	翌年度繰越額に係る繰越を要するたな卸資産購入限度額	説 明
						企業債	工 負 担	事 金	当 年 度 損 益 勘 定 留 保 資 金			
1 資本的支出	1 建設改良費	配水施設改良事業	円 472,520,000	円 148,180,000	円 320,303,000	円 185,600,000	円 44,221,000	円 90,482,000	円 4,037,000	円	適正な工期を確保するため	
		取水施設改良事業	58,806,000	19,632,800	38,623,000			38,623,000	550,200		適正な工期を確保するため	
合 計			531,326,000	167,812,800	358,926,000	185,600,000	44,221,000	129,105,000	4,587,200			

令和5年6月8日提出

渋川市長 高 木 勉

令和4年度渋川市水道事業会計予算繰越計算書(参考資料)

款	項	事業名等	予算計上額 円	支払義務 発生額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
1	1	配水施設改良事業	472,520,000	148,180,000	320,303,000				
		金井地区導・配水管布設 替工事	291,720,000	89,760,000	201,960,000	<ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=102.2m ・推進工 さや管 φ900mm L=62.4m ・ダクタイル鋳鉄管(GX-S、GX-1) φ350mm L=102.1m ・ダクタイル鋳鉄管(GX-S、GX-1) φ200mm L=98.0m ・ダクタイル鋳鉄管(GX-S) φ150mm L=4.4m ・ダクタイル鋳鉄管(GX-S) φ100mm L=4.9m ・波状硬質合成樹脂管(FEP) φ150mm L=97.9m ・給水整備 N=1件 	令和 4年 11月22日 ～ 令和 5年 9月 5日	瑞穂建設(株)	・関連企業との協議に不測の日数を要したことから、適正な工期を確保するため
		伊香保(長峰)地区送水管 布設替工事	38,500,000	12,320,000	26,180,000	<ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=26.0m ・ダクタイル鋳鉄管(GX-1) φ350mm L=4.7m ・ダクタイル鋳鉄管(GX-S) φ300mm L=19.1m ・硬質塩化ビニル管(VP) φ300mm L=2.2m ・ソフトシール仕切弁 φ350mm N=1基 ・不断水割T字管 φ350×300mm N=2基 ・不断水簡易仕切弁 φ350mm N=1基 ・レジコン弁室 N=1基 ・排泥管 一式 	令和 4年10月 7日 ～ 令和 5年 5月31日	(有)狩野工業	・既設送水管が想定より深く布設されていたことにより、施工に不測の日数を要したことから、適正な工期を確保するため

令和4年度渋川市水道事業会計予算繰越計算書(参考資料)

款	項	事業名等	予算計上額 円	支払義務 発生額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
		有馬地区配水管布設替 工事	42,900,000	15,130,000	27,770,000	<ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=20.2m ・ダクタイル鋳鉄管(GX-S) φ400mm L=5.2m、φ300mm L=9.8m ・水道用ポリエチレン二層管1種(PP) φ50mm L=4.4m ・塩化ビニルライニング鋼管(VD) φ50mm L=0.8m ・ソフトシール仕切弁 φ400mm N=2基 ・減圧弁 φ300mm(減圧弁室含む) N=1基 	令和 4年 11月16日 ～ 令和 5年 7月14日	井口建設(株)	・減圧弁の納品に不測の日 数を要したことから、適正な 工期を確保するため
		公共渋川污水管布設第8 工区関連配水管整備工 事	36,311,000	10,384,000	23,364,000	<ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=127.1m ・ダクタイル鋳鉄管(GX-S) φ150mm L=122.4m ・塩化ビニルライニング鋼管(VD) φ50mm L=2.8m ・塩化ビニルライニング鋼管(VD) φ25mm L=1.9m ・ソフトシール仕切弁 φ150mm N=3基 ・空気弁 N=1基 ・仮設工 一式 ・給水整備 N=3件 	令和 4年 8月23日 ～ 令和 5年 5月 2日	(株)千明建設	・関連工事である公共渋川 污水管布設第8工区工事の 進捗に合わせて、適正な工 期を確保するため
		特環渋川污水管布設第3 工区関連配水管整備工 事	22,264,000	8,090,000	14,174,000	<ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=67.3m ・ダクタイル鋳鉄管(GX-S) φ200mm L=67.3m ・ソフトシール仕切弁 φ200mm N=1基 ・消火栓 N=1基 ・空気弁 N=1基 ・仮設工 一式 ・給水整備 N=1件 	令和 4年 8月23日 ～ 令和 5年 5月 1日	井口建設(株)	・関連工事である特環渋川 污水管布設第3工区工事の 進捗に合わせて、適正な工 期を確保するため

令和4年度渋川市水道事業会計予算繰越計算書(参考資料)

款	項	事業名等	予算計上額 円	支払義務 発生額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越となった理由
		特環渋川污水管布設第4工区関連配水管整備工事	28,644,000	10,340,000	18,304,000	<ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=147.0m ・ダクタイル鋳鉄管(GX-S) φ200mm L=144.1m ・ダクタイル鋳鉄管(K-3) φ200mm L=1.1m ・ダクタイル鋳鉄管(K-3) φ75~100mm L=1.8m ・ソフトシール仕切弁 φ200mm N=3基 ・消火栓 N=1基 ・空気弁 N=1基 ・仮設工 一式 ・給水整備 N=10件 	令和 4年 8月 9日 ～ 令和 5年 5月19日	(株)小野組	・関連工事である特環渋川污水管布設第4工区工事の進捗に合わせて、適正な工期を確保するため
		国道17号綾戸バイパス関連配水管移設工事	8,481,000	2,156,000	4,851,000	<ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=62.9m ・配水用ポリエチレン管(PE) φ75mm L=62.9m ・VP用不断水割T字管 φ75×75mm N=2基 	令和 5年 3月 2日 ～ 令和 5年 6月30日	(株)茂木工事	・国土交通省が事業主体となる群馬17号改築(綾戸バイパス)事業に関連する管路工事であり、本体工事の進捗に合わせて適正な工期を確保するため
		金井地区導・配水管布設替工事に伴う移設補償	3,700,000	0	3,700,000	・NTT架空線移設補償	(履行期限) 令和 5年 9月 5日	—	・金井地区導・配水管布設替工事に不測の日数を要したことから、適正な事業実施期間を確保するため
1	1	取水施設改良事業	58,806,000	19,632,800	38,623,000				
		計装設備更新工事(その1)	30,294,000	9,152,000	20,592,000	<ul style="list-style-type: none"> ・配水流量計更新 N=4台 ・取水流量計更新 N=1台 ・井戸水位計更新 N=2台 ・配水池水位計更新 N=1台 ・配水圧力発信器更新 N=1台 	令和 4年 10月 7日 ～ 令和 5年 5月 31日	クシダ工業(株)	・流量計の納品に不測の日数を要したことから、適正な工期を確保するため

令和4年度渋川市水道事業会計予算繰越計算書(参考資料)

款	項	事業名等	予算計上額 円	支払義務 発生額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越となった理由
		長峰浄水池配水流量計 更新工事	15,202,000	5,588,000	9,614,000	・配水流量計変換器 N=1台 ・配水流量計検出器(水中形) N=1台	令和 4年12月 1日 ～ 令和 5年 6月 30日	新生電設(株) 渋川営業所	・配水流量計機器の納品に 不測の日数を要したことか ら、適正な工期を確保する ため
		金井浄水場機械設備更 新工事	13,310,000	4,892,800	8,417,000	・急速攪拌装置 N=1基	令和 4年 8月 9日 ～ 令和 5年 4月28日	新生電設(株) 渋川営業所	・急速攪拌装置の納品に不 測の日数を要したことか ら、適正な工期を確保する ため
		合 計	531,326,000	167,812,800	358,926,000				